



たばたあずみ

Tel・Fax
550-6674



山根とみえ

Tel・Fax
550-4224



戸沢ひろゆき

Tel・Fax
558-9721

9月定例市議会

日本共産党市議団3人の一般質問

9月定例市議会は9月4日から開催されます。市側からは報告案件2件、人事案件2件、条例案件5件、事件案件2件、23年度決算案件7件、補正予算案件5件の議案が提出されます。議員による一般質問は4日から始まります。日本共産党市議団は市民との市政懇談会をはじめ、全戸に配布した市民アンケート及び市政・生活相談などで寄せられた、市民の声を3人で分担して一般質問を行います。

山根とみえ議員 (9月4日(火) 5番目 午後)

(1) 「るのバス」に電気バス導入について

今年7月、羽村市で5台目に導入した羽村市の電気バスを視察した経緯から、あきる野市ではたった1台での運行に対し台数を増やすことと電気バスの導入を検討するよう求めます。

(2) 横田基地米軍機の騒音対策とオスプレイ飛来について

二宮、小川地域での横田基地の軍用機の騒音はひどく、最近では学校施設の上空にも飛ぶようになっている。市長は

横田基地がオスプレイの中継基地になろうとしている現在、しっかりと抗議するよう求めます。

(3) 非核平和都市宣言を行うことを求めます

被爆国の体験から、世界に非核都市宣言を多くの自治体が行っている。あきる野市でも今こそ非核平和都市宣言を行うよう求めます。

戸沢ひろゆき議員 (9月5日(水) 6番目 午前)

(1) 秋川駅自由通路にエレベーターを設置するよう求める

バリアフリー法(移動等円滑化の促進に関する基本方針)からも設置することが強く求められる。秋川駅北口は福祉のモデル事業だったはず。五日市線で唯一取り残されてしまった。高齢化社会となりぜひ、予算化をと問います。

(2) 就学援助制度の活用について

貧困と格差が広がる中、市民の所得は減少。子育てする若い夫婦家庭を支えるためにも教育費の一部救済出来る制度が就学援助です。手続きが気軽に出来るように提案します。

(3) いきいき元気な高齢者の施策充実を

健康寿命は男子70。42歳、女性は73。62歳だと厚生労働省が示した。平均寿命の増加分を健康寿命が上回るような施策展開が求められている。

- ①いきいきセンターの冬季運営中止は止め、健康維持・健康復活のため行革の対象から外すよう求める。
- ②地域いきいき元気づくり事業に、市からの大いなる支援を求める。
- ③要支援1、2、及び健康な高齢者を家庭で一人ぼっちにしない各種施策を充実するよう求める。

たばたあずみ議員 (9月5日(木) 8番目 午前)

(1) 小中学校へのエアコンの設置について

かねてより要求していた小中学校へのエアコンの設置が実現することになり、市民から喜びの声が届いている。

- ①設置完了までの今後の計画は。
- ②設置完了までの暑さ対策は。

(2) 過疎地域への対策について

五日市地域、とりわけ山間部で過疎化が進んでいる。住民からはあきらめの声も聞かれるが、同時に対策を望む声もあがっている。

- ①小型バスなどによる、足の確保をすべきと考えるがどうか。
- ②引き売りの充実を望む声がある。市が補助すべきと考えるがどうか。

(3) 学童クラブの内容充実について

本市では現在、児童館及び学童クラブの民営化に、とり組みを行っている。民営化以前に、しっかりと保護者に代わって保育するような、こどもたちに豊かな放課後を約束するためには、まず現在の学童クラブの内容を充実する必要があると考え、以下の質問をする。

- ①長期休暇中に行事など行う考えは。
- ②内容を充実させるため、準備時間についても指導員等の報酬を確保すべきと考えるがどうか。

法律相談

9月21日(金)13:30~15:00

予約が必要です。市議団までご連絡ください。

前号で20日と掲載しましたが弁護士の都合で変更しました。

市議団発行の「市民アンケート」、ぜひ郵便ポストに投函してください。